

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
株主確定基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 配当 3月31日 その他必要ある時は、あらかじめ公告いたします。
公告方法	当社公式WEBサイトに掲載します。 (http://www.dainichi-net.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行なうことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	
	証券会社などに 口座をお持ちの場合	特別口座の場合
● 氏名、住所などのご変更 ● 単元未満株式の買取・買増請求 ● 配当金の受取方法、振込先のご変更	お取引のある証券会社 などにお問い合わせください。	※みずほ信託銀行 証券代行部 お問い合わせください。
● 郵便物の発送・返戻に関するお問い合わせ ● 未払配当金に関するご照会	※みずほ信託銀行 証券代行部 お問い合わせください。	

※ みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル：0120-288-324 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要があります。

【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】

証券口座にて株式を管理されている場合

お取引の証券会社までお問い合わせください。

証券会社とのお取引がない場合

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
マイナンバー専用フリーダイヤル:0120-84-0178

公式WEBサイトのご案内

公式WEBサイトは「製品情報」、「お客様サポート」や「会社情報」をご案内しております。

また、株主・投資家の皆様には、当社をよりご理解いただくために、「株主・投資家情報」で決算短信や有価証券報告書、財務情報など各種資料を掲載しております。

<http://www.dainichi-net.co.jp/>

ダイニチ 検索



Dainichi

株 主 通 信

第57回 定時株主総会決議ご通知
第57期 期末のご報告(2019年4月1日～
2020年3月31日)
【証券コード:5951】



ダイニチ工業株式会社

第57回定時株主総会決議ご通知

2020年6月25日開催の当社第57回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

記

報告事項 第57期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)事業報告及び計算書類の内容報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案のとおり承認可決されました。
(期末配当金は、1株につき22円)

第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)6名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、取締役(監査等委員である取締役を除く。)に吉井 久夫、田村 正裕、吉井 唯、海保 雅裕、原 信也、野口 武嗣の6氏が再選され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 退任取締役に対する退職慰労金贈呈の件

本件は、原案のとおり、任期满了により退任された取締役(監査等委員である取締役を除く。)花野 哲行氏、荏原 裕行氏に対し、在任中の功労に報いるため、当社の定める「役員退職慰労金支給内規」に基づき、相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈することといたしました。

なお、その具体的金額、贈呈の時期、方法等は、取締役会に任することについて承認可決されました。

以上

目次

- | | |
|------------------------|---|
| P1. 第57回定時株主総会決議ご通知 | P5. お客様の生活を支えるダイニチのモノづくり |
| P2. 企業理念 -わが社の方針- | P7. 2019年度のトピックス |
| P3. トップメッセージ | P9. 決算のご報告/会社概要/株式の状況 |
| P4. 今後の見通しについて/財務ハイライト | P11. 株主メモ/株式に関する「マイナンバー制度」のご案内/公式WEBサイトのご案内 |



企業理念 -わが社の方針-

企業理念である「わが社の方針」は、1964年4月の創立間もなく創業者である佐々木 文雄がつけました。当社では毎朝全社員で唱和しております。

常に新しい技術を生み出し

新しく生み出す技術をベースに商品をつくる。

これらは高付加価値を生む。特長のある商品をつくることによって、企業の社会に対する存在意義をもつ。

私達が心から誇れ

前項を受けて、本当に社会に存在する意味のある商品をつくり、これらを誇りにもつ。

お得意が安心して販売でき

お得意とは販売店様のこと。お客様に商品を説明してくださる販売店様が自信をもって取り扱ってもらえる商品を提供する。

使用者にいつまでも愛されるよい商品をつくる

「ただ気に入って便利」といったレベルを越え、お客様に愛情をもって使用してもらえるような商品をつくる。

トップメッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。申し上げます。

当事業年度の経済概況

当事業年度（2019年4月1日～2020年3月31日）におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調にあったなか、新型コロナウイルス感染症の影響により急速に景気が下押しされる厳しい状況となりました。

海外経済においても新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の影響により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

事業の経過について

当社の主力分野であります石油暖房機器業界におきましては、12月上旬は大陸から強い寒気が流れ込んだために、全国各地で気温が平年より低くなったものの、12月中旬以降は冬型の気圧配置が長続きせず暖冬傾向となり、市場規模は前年に比べ縮小いたしました。

こうしたなかにあって当社は、市場や住環境の変化に対応した製品開発に取り組みました。

また、高騰する輸送費に対応するとともに、出荷や保管に関する業務の効率化を進めるため、2019年6月に物流センターを移働させました。

主力分野であります石油暖房機器におきましては、昨年発売しご好評をいただいている、3枚の動くフラップ（快温トリプルフラップ）と2枚の固定ルーバを搭載し足元からお部屋を効率よくあたためる「SGXタイプ」を始め、全14タイプ36機種を発売いたしました。

加湿器におきましては、高い加湿能力と、ご家庭での使いやすい本体サイズやお部屋に

溶け込むデザインを融合させたハイエンドモデル「LX シリーズ」2機種を発売いたしました。

また、燃料電池におきましては、2019年10月より「燃料電池ユニット（貯湯タンク内蔵）」の受託製造を開始いたしました。

当事業年度における業績について

以上の結果、当事業年度における業績は、以下の通りとなりました。

売上高	18,826百万円(前期比 1.0%減)
営業利益	180百万円(前期比 67.9%減)
経常利益	222百万円(前期比 64.1%減)
当期純利益	116百万円(前期比 70.0%減)

今後とも業績向上に全力で取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月
代表取締役社長
吉井 久夫



今後の見通しについて

今後の経済見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が見通せないため、先行きは非常に不透明感の強い状況にあります。

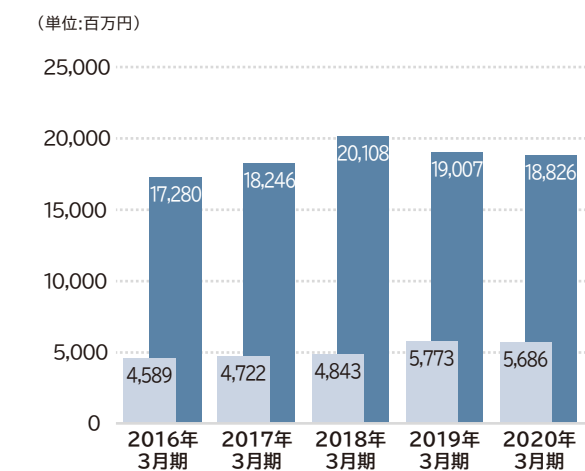
当社におきましても、市場の動向、サプライチェーンの乱れが生産に与える影響度や

その期間が見通せず、業績予想の見積りが困難であることから、次期の業績予想及び配当予想を開示しておりません。

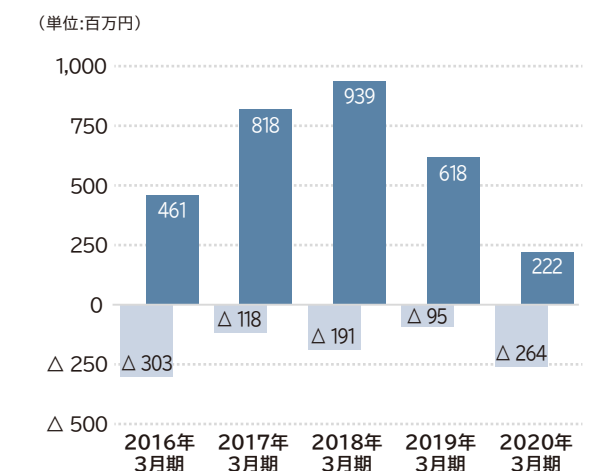
なお今後適正かつ合理的な予想が可能となった段階で速やかに開示いたします。

財務ハイライト

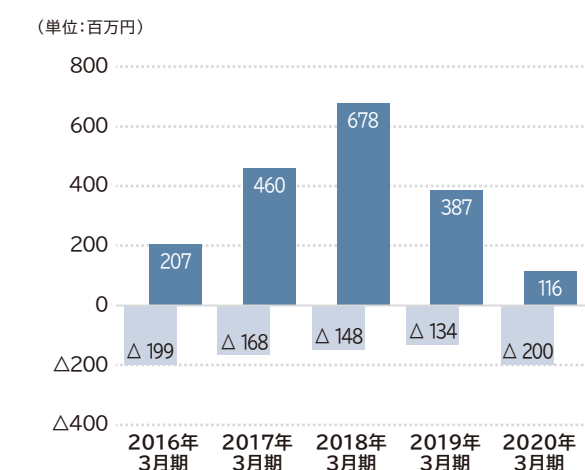
売上高



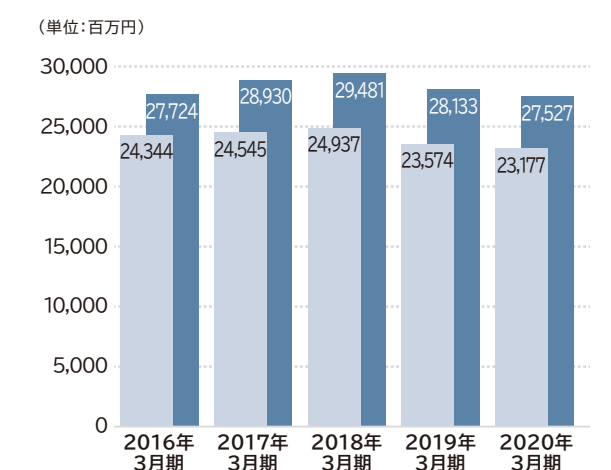
経常利益



当期(四半期)純利益



総資産/純資産



お客様の生活を支えるダイニチのモノづくり

お客様から信頼され支持されることをすべての活動の基本とし、高い品質、使いやすく便利な機能、安全性にこだわった製品を皆様にお届けしています。

暖房機器（石油暖房機器・電気暖房機器・ガス暖房機器）



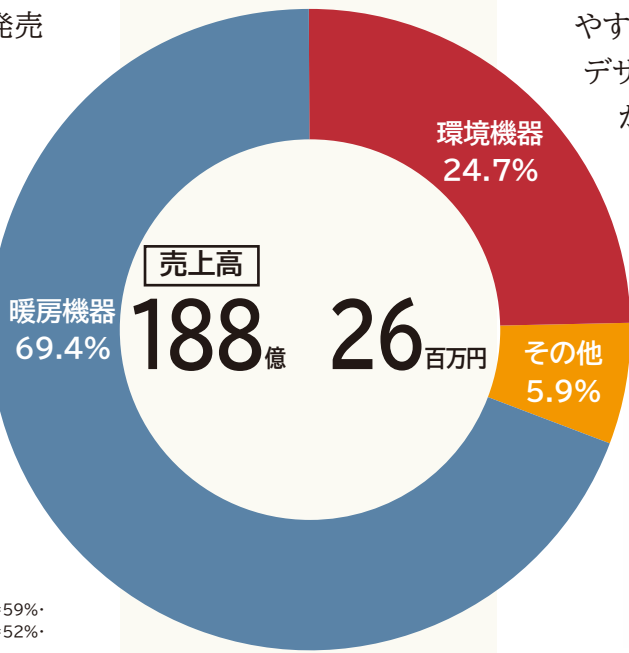
家庭用石油ファンヒーター

昨年度よりご好評をいただいている、3枚の動くフラップと2枚の固定ルーバを搭載し足元からお部屋を効率よくあたためる「SGX タイプ」を始め、全31機種を発売しました。

昨年度は3タイプ6機種に限定していた35秒着火を、多くの方に少しでも早くあたたかさをお届けできるよう、8タイプ15機種に拡大しました。



※ 2007～2019年度(年度＝4月1日～3月31日)石油ファンヒーター メーカー別販売数量シェア ダイニチ(シェア数値)／2007年度＝49%・2008年度＝59%・2009年度＝53%・2010年度＝49%・2011年度＝49%・2012年度＝50%・2013年度＝54%・2014年度＝53%・2015年度＝54%・2016年度＝52%・2017年度＝55%・2018年度＝51%・2019年度＝53%／全国有力家電量販店の販売実績集計／GfK Japan調べ。



環境機器（加湿器・燃料電池ユニット）



加湿器

高い加湿能力と、ご家庭でも使いやすい本体サイズやお部屋に溶け込むデザインを融合させた「LX シリーズ」が新登場。

「RXシリーズ」や「HDシリーズ」とあわせて4シリーズ、20機種を発売しました。



※ 2013～2019年度(年度＝4月1日～3月31日)加湿器メーカー別販売数量・販売金額シェア ダイニチ(全国有力家電量販店の販売実績集計／GfK Japan調べ)

燃料電池ユニット

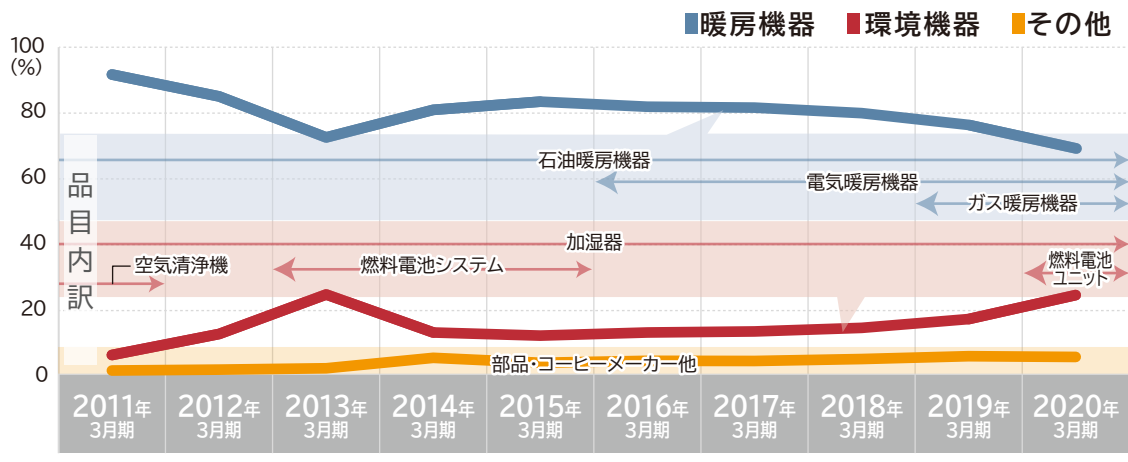
京セラ株式会社（以下「京セラ」）とパーパス株式会社との間で世界最小サイズ※1の家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファームミニ」の「燃料電池ユニット（貯湯タンク内蔵）」を共同開発※2し、東京ガス株式会社に採用されました。

また、当社は京セラから「燃料電池ユニット」の製造を受託し、10月より製造を開始しました。



※1 定置型家庭用燃料電池において世界最小サイズ(京セラ調べ)。2019年10月10日時点。
※2 開発にあたり、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の委託業務の結果から得られた成果を一部活用。

主要品目別売上高割合の推移



その他（部品・コーヒーメーカー他）



部品・コーヒーメーカー他

手軽に自家焙煎を楽しむことができるコーヒー機器は、愛好家や自家焙煎コーヒー店から評価され、堅実な販売が続いています。

2019年度のトピックス

6月 和泉物流センター稼働

出荷や保管に関する業務の効率化を進めるため、和泉物流センター第一倉庫・管理棟を改修工事し、6月より稼働開始しました。



8月 新製品発表会開催



●ラグビー元日本代表の畠山 健介さんにお越しいただき、加湿器についてのトークセッションを行ないました。

8月21日に第一ホテル東京シーフォート（東京都品川区）にて新製品発表会を開催し、新聞を始め、各メディアにご来場いただき、家庭用石油ファンヒーター、加湿器の2019年度新製品を発表しました。

8月 家庭用石油ファンヒーター新モデル発売

3枚の動くフラップと2枚の固定ルーバで、お部屋全体を快適に暖める「SGX タイプ」を始め、8タイプ15機種に35秒スピード着火を搭載し、販売を開始しました。



「SGX タイプ」

10月 QCサークル大会「新潟県知事賞」受賞

QCサークル北陸支部新潟地区が主催するQCサークル大会は、年に2度、新潟県内の企業が集まって活動報告を行なっています。

10月の大会で当社は最高賞の【新潟県知事賞】と会場の聴講者の投票による【会場特別賞】をW受賞しました。

●金型設計課の「スーパーサークル」がW受賞。社長室にて受賞報告をしました。



2019年4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2020年1月

2月

3月

9月 加湿器「LXシリーズ」発売

高い加湿能力と、ご家庭でも使いやすい本体サイズやお部屋に溶け込むデザインを融合させた製品「LXシリーズ」の販売を開始しました。

10月 2019年度グッドデザイン賞を受賞

加湿器「LXシリーズ」が2019年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。

当社は昨年度、家庭用石油ファンヒーター「SGXタイプ」「FZタイプ」で同賞を受賞しており、2年連続の受賞です。



「LXシリーズ」

**GOOD DESIGN
AWARD 2019**

グッドデザイン賞 審査委員のコメント抜粋

大容量タンクゆえの給水作業を容易にするWハンドルの搭載やカルキ掃除の大変さを解消する交換可能なトレイカバーの採用など、日常における実際の使用感への配慮が行き届いている。

全体のデザインに新しい驚きを感じる部分はないが、それは決して悪い意味ではなく、それぞれの造形の一つひとつに意味をもった本当に必要なものでできていると同時に、真面目で正直な製品であることを私たちに伝えていることに成功している。

12月 テレビ朝日系列『アメトーーク』の特別番組『アメトーーク 年末5時間スペシャル!!』で紹介されました。



人気テレビ番組の『アメトーーク』（テレビ朝日系列）の特別番組『アメトーーク 年末5時間スペシャル!!』（12月30日放送）で当社が紹介されました。家電芸人としておなじみの土田 晃之さん、かじがや 卓哉さんが、加湿器「LXシリーズ」について熱く紹介。

「LXシリーズ」のお手入れの簡単さやこだわりのデザインだけでなく、当社の加湿器が人気になった経緯や別売部品の販売サイト「ダイニチ WebShop」についても紹介され、全国の方の認知度がアップしました。

放送直後から 当社のWEBサイトへのアクセス数が急上昇し、一時接続しにくい状態となるほどの反響でした。

ご購入者アンケートのコメントより

“ テレビのアメトーークで初めて製品を知りましたが、他の製品と比べて手入れが楽な所、加湿能力・タンクの大きさが決め手で購入しました。使用1日目で満足しています。

LXシリーズご購入 ”

“ アメトーークでダイニチの加湿器が素晴らしいと言っていたので今回購入した。

RXシリーズご購入 ”

“ アメトーークで知りました。

RXシリーズご購入 ”

決算のご報告

貸借対照表

(単位:百万円/百万円未満切捨)		
	前事業年度 (2019年3月31日現在)	当事業年度 (2020年3月31日現在)
流動資産	19,369	18,181
固定資産	8,763	9,346
有形固定資産	7,347	8,115
無形固定資産	23	22
投資その他の資産	1,392	1,208
資産合計	28,133	27,527
流動負債	3,654	3,499
固定負債	904	850
負債合計	4,558	4,350
株主資本	23,294	23,054
評価・換算差額等	279	122
純資産合計	23,574	23,177
負債純資産合計	28,133	27,527

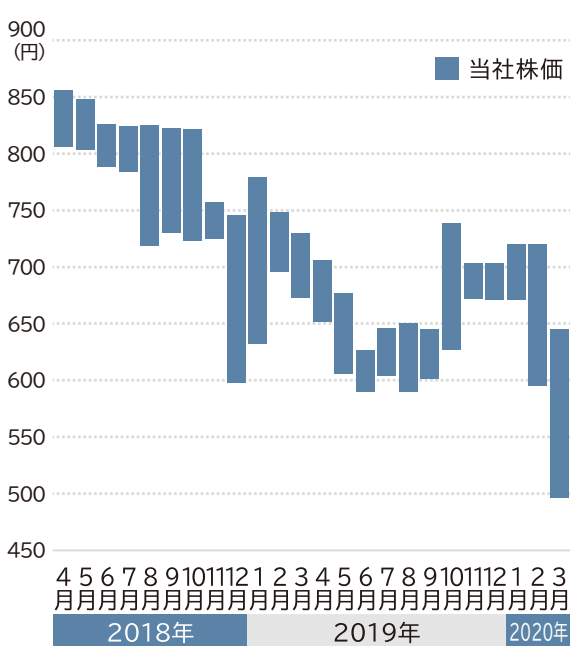
キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円/百万円未満切捨)		
	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 734	△ 86
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,831	△ 1,788
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,507	△ 355
現金及び現金同等物に 係る換算差額	0	△ 0
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 5,073	△ 2,230
現金及び現金同等物の 期首残高	15,645	10,572
現金及び現金同等物の 期末残高	10,572	8,341

損益計算書

(単位:百万円/百万円未満切捨)		
	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
売上高	19,007	18,826
売上原価	13,750	14,156
売上総利益	5,256	4,669
販売費及び一般管理費	4,694	4,489
営業利益	561	180
営業外収益	177	154
営業外費用	120	112
経常利益	618	222
特別利益	—	1
特別損失	80	47
税引前当期純利益	537	175
法人税、住民税及び事業税	135	47
法人税等調整額	14	12
当期純利益	387	116

株価の推移



会社概要/株式の状況

会社概要

2020年3月31日現在

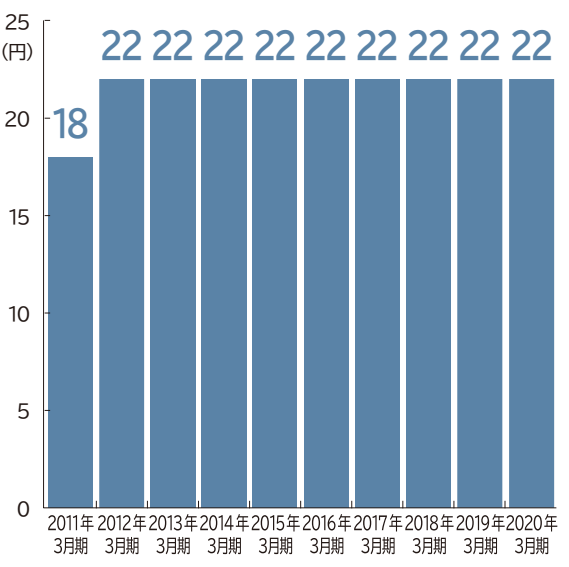
社名	ダイニチ工業株式会社
英文社名	Dainichi Co., Ltd.
本社	〒950-1295 新潟県新潟市南区北田中 780番地6
創立	1964 年4月1日
資本金	40億5,881万円
従業員数	496名

株式の状況

2020年3月31日現在

発行可能株式総数	54,767,100 株
発行済株式の総数	19,058,587 株
株主数	4,044 名

1株当たりの配当金の推移



大株主(上位10位) 2020年3月31日現在

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社ビー・エッチ	1,841	11.38
株式会社ダイニチビル	1,361	8.41
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	1,007	6.22
ダイニチ工業従業員持株会	886	5.48
株式会社第四銀行	800	4.94
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	599	3.70
吉井 久夫	570	3.53
吉井 久美子	556	3.44
渥美 るみ子	391	2.42
吉井 唯	378	2.34

(注)当社は自己株式を 2,873,165 株保有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。なお、持株比率は発行済株式の総数から自己株式を除いて計算しております。

所有者別株式比率 2020年3月31日現在

